

2017-B

VI49B

拠出金・基金  
の名称

国際農業研究協議グループ拠出金／国際林業研究センター(CIFOR)

種 別

イヤマークのみ 一部イヤマーク

【拠出先の国際機関名】国際農業研究協議グループ(CGIAR)／国際林業研究センター(CIFOR)

【所管官庁担当局課・室名】

農林水産省大臣官房国際部海外投資・協カグループ／農林水産技術会議事務局国際研究官室

【当該任意拠出金の目的・用途等】

ロシア極東地域における森林火災要因に関する国際共同研究に係る調査・研究を支援する。

【最近3年間の我が国支払額及びODA率】

| 単 位    | 邦 貨<br>(千 円) | 外貨1<br>(千米ドル) | 外貨2<br>(千 ) | レ ー ト     | ODA率(%) |
|--------|--------------|---------------|-------------|-----------|---------|
| 平成29年度 | 25,000       | 227           | -           | 1米ドル=110円 | 0       |
| 平成28年度 |              |               |             |           |         |
| 平成27年度 |              |               |             |           |         |

【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】

CIFORはCGIARに属する研究機関であり、森林システム及び森林に関し、戦略及び適応型研究の共同研究協力や国家的発展のための適切な技術移転の促進を通じて、開発途上国、特に熱帯諸国の人々の持続的な福祉に貢献することを目的としている。

ロシアは、森林面積が世界最大の森林大国であるが、そのうちの約4割は極東連邦管区に位置している。近年、その極東連邦管区において、森林火災等による森林劣化が進行している。

このため、我が国が世界各地における森林火災対策のノウハウ、蓄積データ及び専門的知見を有するCIFORに拠出することで、効果的に森林火災による森林劣化防止のための研究を実施し、森林火災の減少に貢献する意義は極めて大きい。

【備考】